

謹賀

東庄町長
岩田 利雄

東庄町議会議長
板寺 正範

新年



安心して暮らせる地域社会に

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、各方面から町政運営に對しまして多大なるご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、長く生活に影を落としていた新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、ようやく以前の日常が戻ってまいりました。町の事業については、たくさんの方に参加していただいて実施できるようになり、ふれあいまつりやポーク&ビア夏祭り、新規事業のスポーツフェスタなどは大盛況でありました。感染症もまだまだ油断はできませんが、さまざまな催し物が開催できることは、大変喜ばしいことと思っております。

また、昨年は防災演習についても関係機関の皆さまのご協力をいただき、通常どおり開催いたしました。さらに、防災メールなどを活用した町民参加型の訓練も実施しました。私は、町民の命を守ることが町の使命と考えております。幸いなことに、町では昨年中、大きな災害被害はありませんでしたが、防災は日頃の備えが大切です。地域の皆さまと連携していくことが、防災力の強化につ

ながると考えております。

交通、道路関係については、公共交通としてデマンドタクシーの実証実験を継続しております。また、県が工事中の河口堰までの国道356号バイパスや、県道多古笹本線から河口堰につながる県道下総橋停車場東城線バイパス(北ルート)は、完成形が見えてまいりました。従来の県道・国道への大型車両の進入が減ること、安全で円滑な交通が確保されます。人の移動や物流も活発になることで、元気な地域社会となることを願っております。

高齢者と家族が安心して地域で暮らすための事業として、東庄病院の取組みですが、令和6年度から療養病棟を介護医療院へ転換いたします。長期療養のための医療と、日常生活の介護を一体的に提供できるよう進めてまいります。

安心して暮らせる地域社会は、この町に住む人々が互いに支え合い、助け合うことで生まれます。皆さまとともに、東庄町議会議長と手を携え、より住み良い地域づくりを目指してまい進してまいります。

結びに、町民の皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。挨拶とさせていただきます。



持続可能な町をめざして

あけましておめでとうございます。

昨年12月の臨時議会におきまして東庄町議会議長に就任いたしました板寺正範と申します。どうぞよろしくお願いいたします。年頭にあたり東庄町議会議長を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては令和6年の新春を健やかに迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

また日頃より町政、議会活動に關しまして温かいご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年11月に東庄町議会議員選挙が行われました。東庄町議会としては初めて3人の女性議員が誕生し、議会の雰囲気も少しずつ変わってきたように感じております。

選挙の際に各候補者が訴えた政策は、ほとんどが人口減少、少子高齢化に係るさまざまな課題の解決でありました。目に見えて人口減少が進む中で、東庄町がいかんして持続可能な町として歩んでいくか、議会としてまずここに議論を重ねて取り組

次に自らの議会改革であります。議会の構成や運営が町の現状に合っているか、町民の皆さまの意見要望は届いているか、若者が町政に興味関心を持っているか、また議員として活動したいと思える議会となっていくかなど、あらゆる面から総合的に考えていかなければならないと思っております。

そして、議会改革を進めていくために特別委員会を設置し、結果を導いてまいります。町民の皆さまには本年も議会に對しさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに町民の皆さまにとりまして本年が素晴らしい、幸多き一年となりますようお祈りいたします。

